

豊蔵ら匠の逸品一堂

とうしん美濃
陶芸美術館 展示作品入れ替え

多治見市虎溪山町のん学びの丘エール内に
とうしん美濃陶芸美術館
館の展示作品の入れ替
えが行われた。
同美術館は、とうし



美濃陶芸界を代表する作家らの作品が楽しめる展示室
＝多治見市虎溪山町、とうしん美濃陶芸美術館

永年保存事業」で、毎
年度買い上げてきた優
秀作品を開館後、入れ
替えて展示している。

今回の入れ替えは、
3回目で、2008年
度から買い上げた23点
を展示。人間国宝だっ
た荒川豊蔵の「瀬戸黒
茶碗」、人間国宝の加
藤孝造さんの「志野水
指」などの伝統工芸の
ほか、伊藤慶二さんの
オブジェ「面」、2度
の日展特選を受賞した
安藤工さんの造形作品
「悠久」など、美濃焼
陶芸界を代表する作家
の見応えある作品が並
んでいる。

また、国や県、市の
無形文化財保持者に
よる茶碗展も一部で入
れ替わり、13人の作家
の味わい深い28点が展
示されている。いずれ
も来年1月9日まで。
入館無料。

(高木俊徳)